

〈学会開催のご案内〉

1) 第55回広島県獣医学会

日 時：平成24年8月19日（日） 9：30～（予定）

場 所：ホテルグランヴィア広島

広島市南区松原町1-5 TEL：082-262-1111

講演申込期限：7月3日（火）

2) 平成24年度獣医学術中国地区学会

日 時：平成24年9月29日（土）～30日（日）

場 所：山口グランドホテル

山口市小郡黄金町1-1 TEL：083-972-7777

3) 平成24年度日本獣医師会 獣医学術学会年次大会（大阪市）

日 時：平成25年2月9日（土）～11日（月・祝）

場 所：◎大阪国際交流センター

大阪市天王寺区上本町8-2-6 TEL：06-6772-5931

◎シェラトン都ホテル大阪

大阪市天王寺区上本町6-1-55 TEL：06-6773-1111

編 集 後 記

本誌は広島県獣医師会（以下、県獣）が発行する学術雑誌であり、県獣医師会単位でのこのような雑誌の発行は他県ではほとんど例がないとのこと。県獣に所属する会員に配布される他、各獣医大学や国会図書館などにも送付されていますが、県外の一般獣医師にとってはこれまであまり馴染みのない、存在すらほとんど知られていない雑誌でした。しかし、数年前から県獣のHPにおいて、平成17年発行の第20号以降がPDF書類として全文ダウンロード可能となっています。今後は、県外の（いや世界中の）獣医師にとっても、また一般市民にとってもいつでも全文を読める環境ですので、本雑誌は今以上に認知されますますます発展していくことと思います。

今回、広島大学の星先生には、「放射線の被曝線量評価とその意義」と題して総説を特別寄稿いただきました。ご多忙のなか執筆いただいた先生に深く御礼申し上げますとともに、我々獣医師としても各分野でこの問題に真剣に取り組んでまいりたいと思います。

県獣学会での発表と本誌での論文執筆をする過程で、日常業務を簡潔にとりまとめることによって頭の中の交通整理が出来ます。会員の皆様、是非日頃蓄積されている貴重なネタを、来年の学会に合わせて料理してみてください。

平成23年度は、広島県が中国地区学会開催の当番県であったため県獣医学会は開催されませんでした。10月15、16日に広島市のホテルグランヴィアで開催された獣医学術地区学会において、産業動物部門では茨木義弘先生の「乳用牛の好銀性グラム陽性分節フィラメント細菌による多病巣性肉芽腫性空腸炎」、小動物部門では有田伸二先生の「犬の肺高血圧症に対する低用量イマチニブ療法の改善効果」、田村慎司の「深部痛覚を消失した胸腰部椎間板疾患のミニダックスの予後に影響を及ぼす因子」、公衆衛生部門では兼重裕美子先生の「広島市と畜場において認められた豚白血病の免疫組織化学的診断事例」、高尾信一先生の「麻しんの確定診断と鑑別診断が可能となる Taq Man real-time PCR パネルの開発とその臨床応用」の計5演題が優秀演題に選出されました。

（田村慎司 記）